

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	664 水道業務職員研修事業					
予算科目	AA-010203-02	営業費用	総係費	(各種研修参加負担)	担当部課	生活環境部上下水道総務課
市長公約					係名	庶務係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務 (任意)
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	水道技術職員や企業会計事務職員の育成及び資質向上
概要 (取組内容)	厚生労働省、日本水道協会、日本経営協会等が主催する水道技術職員や企業会計事務職員を養成するための水道事業特有な研修に参加させる。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	421	427	507	507	
	決算額	(千円)	191	58	129	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	191	58	129	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	6,800	11,617	11,617	11,617	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.70	1.70	1.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	研修参加者人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	17.0	6.0	14.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	できる限りオンライン研修の積極的な活用を図った。	
成果	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、研修会の中止等のため、本事業の目標に到達できなかった。 【研修会参加者14名の内訳】・水道基礎講座1名 ・債権管理セミナー1名 ・地方公営企業会計入門講座1名 ・上水試験方法1名 ・公営企業担当者研修3名 ・配水管設備研修1名 ・財務会計講習2名・フルハーネス型墜落制止用器具特別教育2名 ・水道事業担当者研修会2名	
課題	業務	水道事業に関する経験者が、人事異動などにより他部署へ異動し未経験者の職員が多くなっていることから、早急な人材育成が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き、コロナ感染防止の観点から、オンライン研修の積極的な活用やOJTによる技術の継承が必要である。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	665 資金運用事務						
予算科目	AA-010203-			総係費		担当部課	生活環境部上下水道総務課
市長公約						係名	会計係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	地方公営企業法、つくば市水道事業会計規程					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	市民
目的	元金の安全性を確保しつつ余剰資金を運用し、利息収入の得ることにより利益の確保を図る。
概要 (取組内容)	水道事業で生じた余剰資金を、元金が保証された方法により運用する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	1,360	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	資金計画を4半期ごとに見直すとともに、前年度よりも詳細な資金の分析を行った。	
成果	4半期ごとの資金計画の見直しの際に、過去の資金収支の実績や料金収入の予測など詳細な資金分析を行った結果、積立額は年間平均して前年度よりも1億円増額することができた。その結果、利息収益は、152,746円であった。	
課題	業務	元本保証の定期預金の金利が低下傾向にあり、令和4年3月の利率は0.05%から0.003%に大幅に低下した。そのため、資金運用による収益確保が難しい状況にある。
	組織、予算等	
改善目標	金利の低下に伴う運用収益の確保が難しいため、経営の効率化等のための新たな目標を検討する必要がある。	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

方向性

方向性	廃止	
理由	元本が保証された資金運用では金利が低く運用による収益の確保が困難であるため。	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	666 例月出納検査に関する事務					
予算科目	AA-010203- 総係費			担当部課	生活環境部上下水道総務課	
市長公約				係名	会計係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	地方公営企業法、つくば市水道事業会計規程			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	水道事業会計等の適正な執行
概要 (取組内容)	業務に係る公金の収納及び支払事務について、監査委員より検査を受ける。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,853	10,880	6,834	10,934	10,934	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.60	1.60	1.00	1.60	1.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	例月出納検査で作成した試算表や資金予算表等を基に、資金予測等の分析を行い運用益の確保等水道事業経営にいかした。				
成果	監査委員からの指摘事項は特になかった。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>企業会計（簿記等）に関する知識やノウハウを要し、担当職員の育成に時間を要する。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td></td> </tr> </table>	業務	企業会計（簿記等）に関する知識やノウハウを要し、担当職員の育成に時間を要する。	組織、予算等	
業務	企業会計（簿記等）に関する知識やノウハウを要し、担当職員の育成に時間を要する。				
組織、予算等					
改善目標	会計処理マニュアル等を整備し、人事異動等により担当職員が変更になっても適正な会計処理が滞りなく執行できるような体制を構築する。				

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	667 企業会計システム運用事務					
予算科目	AA-010203-03	営業費用	総係費	(使用料及び賃借料)	担当部課	生活環境部上下水道総務課
市長公約					係名	会計係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務(任意)
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	企業会計の適正な運用管理
概要 (取組内容)	企業会計システム一式を賃借し、会計処理、固定資産、棚卸資産管理等の処理を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,469	2,469	4,547	4,547	
	決算額	(千円)	2,054	2,073	2,073	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,054	2,073	2,073	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,140	8,160	5,467	8,201	8,201	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	0.80	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	会計システムにおける要望等を整理し、具体的な要望をシステム委託事業者に依頼した。	
成果	要望をまとめたものを10月にシステム委託事業者に提出した。定期的に打合せを行い、要望のうち一部について3月に改修を行った。	
課題	業務	消費税申告書やキャッシュ・フロー計算書の作成など、システムによる対応を依頼しているが実装されていないものがある。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き改修要望を行い、職員の負担が軽減できるようなシステムを構築していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	668 事務機器の管理事業					
予算科目	AA-010203-03	営業費用	総係費	(使用料及び賃借料)	担当部課	生活環境部上下水道総務課
市長公約					係名	庶務係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務(任意)
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	事務機器の効率的運用
概要 (取組内容)	複写機及びシュレッダーの賃貸借・保守契約により機器を使用する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,613	1,621	1,604	1,604	
	決算額	(千円)	1,042	900	949	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,042	900	949	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	3,400	2,050	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度の課題なし	
成果	事務機器の効率的な運用が図れた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	669 公用自動車管理事業					
予算科目	AA-010203-04 営業費用 総係費 (修繕費)			担当部課	生活環境部上下水道総務課	
市長公約				係名	庶務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務 (任意)	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	公用自動車の効率的運用
概要 (取組内容)	公用車の車検及び点検修理、保険加入等を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,128	1,219	1,260	1,260	
	決算額	(千円)	1,051	841	745	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,051	841	745	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	6,800	6,834	6,834	6,834	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	適切な維持管理により、トラブルの未然防止が図れた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—